

学力調査、各種質問の結果は？



前月号でお知らせした、全国学力調査には、付随して、各種質問が行われています。例えば、「朝食を毎日食べていますか？」「1日どれくらいの時間、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む）をしていますか？」など、多種多様（全69の質問）。

その中で、人づくりのベースになると思われる項目を幾らかピックアップし、紹介します。

Q	53.7%
自分には、よいところがあると 思いますか	31.7 36.2
Q	75.6%
将来の夢や目標をもつてい ますか	62.6 60.2
Q	58.5%
やると決めたことは、やり 遂げるようにしていますか	39.2 35.9
Q	70.7%
人が困っているとき、進ん で助けていますか	44.9 43.6
Q	70.7%
学校に行くのは楽しいと思 いますか	45.2 47.9
Q	29.3%
地域や社会をよくするために何 をすべきか考えることがありま すか	16.6 17.8

(※上段＝本校、中段＝佐賀県、下段＝全国)

なお、数値は、4段階評価で、一番高い評価を記入した児童の数を%に直したものです。

上から順に、自己肯定感・有用感、主体性、耐性、優しさを推し量る質問かと思えます。

「知性、感性、耐性」、本校が大切にしている項目で高い数値を示していることは、この上ない喜びです。また、学校に行くのは楽しいかという質問。「楽校共育」を目指す理想にほぼ到達（4段階評価の3まで入れると、ほぼ100%）！

最後の質問は、小6に聞くにはレベルが高いとも思いますが、志をもって地域社会に貢献する意識を育てることの意義は大きいかと。また、郷土を愛し誇りに思う（神崎市教育の柱の一つ）とも連動するものではないかと思えます。

この結果が示す6年生の姿が、下級生にも波及していけば、それが伝統となり、更に素敵なか中部小へと発展していくことになるでしょう。

体育大会への道！



9月26日(日)の体育大会に向け、準備が着々と進められています。職員は、夏休みから表現の内容をどうするか？内容が決まればダンスの練習など様々な取組を。6年生は、応援歌をどうするか、応援グッズの作成など応援団の取組をスタートさせています。

【白鳥蘆花に入る！ その神髄とは！】

8月29日(日)早朝、PTA父親委員会の皆様が除草剤を撒いていただいたことはお伝えしておりました。その後、子供たちの美しい姿が咲かせています。誰かが始めた善い行いが自然に広がっていく。これぞ“白鳥蘆花に入るの心”



(朝一番、校門をくぐり、草むしりをする子供たち)

